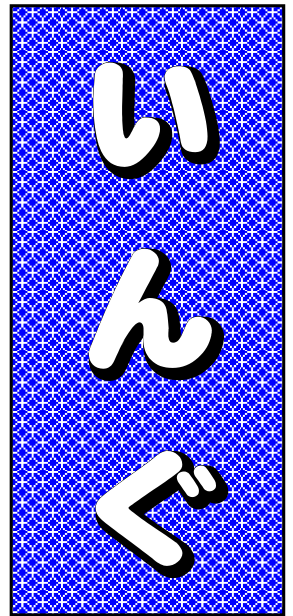


事業所での感染対策のとらえ方

医療現場(いくわ診療所)

- 診察の予約の際に少しでもコロナを疑うような症状がある場合は車で待機してもらい、着いたら電話してもらうように指示。看護師が電話で様子を聞いて感染症室へ誘導。
- 診療所の入口にアルコール消毒と自動で体温を測る機械を設置。受付で事務がコロナを疑うような症状がないか確認。
- 胃カメラの場合は健診される患者さんごとに様子を確認し用紙に記載。
- 待合室は定期的に換気を行っている。オゾン発生器と空気清浄機の設置。
- 処置室は患者さん1人ごとに消毒を実施し、出来る限り換気する。オゾン発生器と空気清浄機の設置。
- 感染症室は入口にアルコール消毒の機械を設置。トイレも別であり、診察室で使用する器具もすべて感染症室専用になっている。患者さん診察後は1人ずつで消毒を行っている。



介護現場

- 日常的に机にはパーテーションを設置。室内は扇風機や窓を開けて換気をしながらクーラーを使用。食事以外の時はマスクの着用。介護する際には使い捨ての手袋を使用。夕方の清掃の際にはハイター使用し机や椅子を拭く。
- 送迎：毎日、車に乗る前に体温測定する。熱がある場合は家族やケアマネに相談・利用中止し受診促す。車内には手指消毒用のアルコールと室内消毒用のセラ水を持ち込み送迎終了時には清掃を実施。到着：手洗いと手指消毒。
- 入浴：職員は浴室でもマスク着用。利用者さんの入浴時はマスクを一時的に外しているが脱衣室ではマスクをつけてもらう。部屋はすだれをつけたりして常に換気をしている。浴室・脱衣室に入る利用者さんの人数を制限。足元に敷くタオルは個人専用としている。
- 食事：手洗いと手指消毒の徹底。食事介助の際には職員はマスク着用。おやつの時も同様。出来るだけ会話はしない。食事用のエプロンは使い捨てのものを使用。食後の歯磨きは紙コップを使用し各自の歯ブラシは持ち帰りをお願いしている。
- 排泄：動作の終了後には職員も利用者も必ず手洗いを実施しアルコール消毒をしている。

(職員用)事務所・食堂・トイレなど

- 各部屋に空気清浄機とオゾン発生器を設置。定期的に換気と清掃。電話は使用後にアルコール消毒する。共有部分のトイレは定期的に清掃。食堂も誰がいつ食事をとっていたかがわかるように時間を各職員が記載し、密を避けるために時間を分けて食事をとる。食事時の会話はしない。使用後はアルコールで机と椅子を拭いている。会議は基本的にはリモートで実施。どうしても集まる場合は座る間隔をあけてしっかり換気して開催。

みえ医療福祉生活
協同組合・四日市地域
〒512-0911
四日市市生桑町1455
TEL (四日市地域本部)
059-330-0808
FAX (四日市地域本部)
059-330-0807
組合員数 (四日市地域)
4588世帯
9月加入数1世帯
9月脱退数9世帯
2021年度
出資金増資 (四日市地域)
179名503回
3,685,000円
(9/25現在)



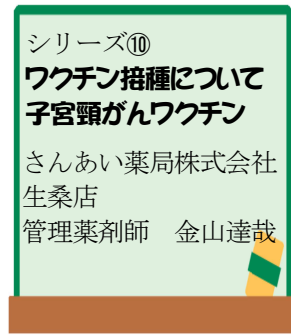
◆読者の皆さんは、年に何回墓参りに行かれますか？私は月に1回程度、亡父や祖先が眠る墓参りに段々年老いてきている母を連れて行く様にしている。一般的に墓参りは、先祖の供養や日々の感謝をする事、もしくは、墓があるので義務で行くという方もあるでしょう。自分は、後者に近いように思う。◆先日ラジオの投稿を聞いていてこれだ！と思った事があった。それは、先祖を供養するとかではなく、自分の気持ちがすっきり晴れやかになるとの事。自分の場合もなんとなく気持ちが落ち着く。母親を連れて来られたという自己満足の気持ちの方が大きいと思う。◆しっかりした宗教観をお持ちの方には不謹慎と思われるかもしれませんが、これからも自分の為に墓参りに出掛けようと思う。秋空に皆さんも墓参りしてみませんか。(康)

ばんご

新型コロナウイルスワクチンの接種率も50%を超えてきて、3回目接種の有無が議論されています。また、ここに来て定期予防接種が一時中止していた子宮頸がんワクチンも再開されるとの報道もあったので、今回は子宮頸がんワクチンについて紹介したいと思います。

子宮頸がんは性交渉によってヒトパピローマウイルス(HPV)に感染し、持続感染することでがん化する病気です。日本での患者数は年間約1万人、20代後半から増加し40代以降は概ね横ばいになります。早期に発見されれば比較的治療しやすいといわれていますが、がんであることには変わりがなく年間約3千人が死亡しています。最近では、20代から30代で患者さんが増えています。もし手術をした場合、将来の妊娠に影響が出ることもあります。日本では、HPVワクチン(当時は2価と4価)が

2013年4月に中学1年生から高校1年生までを対象に定期接種となりましたが、その2か月後にワクチン接種後の原因不明の慢性疼痛などを伴う有害事象報告があり、一時的に“積極的な接種勧奨”が中止されています。厚生労働省の資料によると、HPVワクチン接種後に生じた症状の報告数



は1万人あたり9人で、そのうち医師や関係者が重篤であるとは判断した重篤な症状の報告数は1万人あたり5人と記されています。子宮頸がんの発症率に比べるとかなり低い数字です。

海外では、WHOが2018年に“子宮頸がんの撲滅を目指す”という方針を打ち出しています。この世界的な流

れにしたがって、HPVワクチンは100以上の国で承認されています。そして、多くの国で9価ワクチンの導入と男児への接種という、より積極的な政策も進んでいます。日本でも9価ワクチンの定期接種導入が議論されています。

子宮頸がんはがんの中でも唯一ワクチンで予防できます。ワクチンについてま

だまだ不安に思う方も多いと思いますが、ワクチンは自分だけでなく、大事な人(家族、パートナーなど)を守る手段にもなるので、

新型コロナウイルスワクチンと同様、子宮頸がんワクチンも公費で受けられるチャンスが有るならぜひ一度ご検討いただくと幸いです。

・4価 ガードシル .. 70%以上の子宮頸がん、肛門がんを予防。9歳以上の男女。

・9価 シルガード9 .. 90%以上の子宮頸がんを予防。9歳以上の女子。



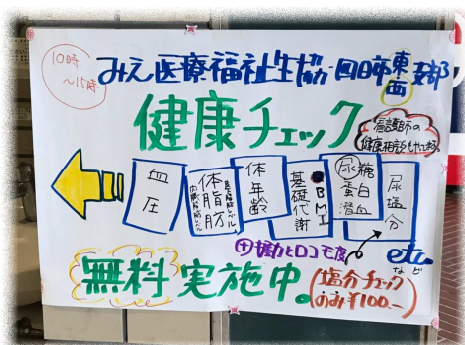
北部東支部は四日市に医療協が出来て比較的早くから組合員活動を行っていました。

活動の柱は今も昔も“青空健康チェック”です。あさけプラザや伊坂ダムで、地域の行事に併せ健康チェックを行っています。血圧測定と体組成計(BMI、体脂肪率、骨格筋率等が測定出来ます)を使って健康チェ

クを実施しています。長年のお付き合いで地域の事務局からも“今年もお願いします”と声がかかります。また定例の健康チェックも伊坂ダムで月二回実施。固定ファンもいて話が弾みます。

でも、新型コロナウイルスの流行が続きこれらの活動が出来ません。残念です。支部活動の課題は、組合員の参加です。組合員の関心の高い活動が続けたいと思います。

杉本)



地域委員会だより

【2021年9月16日・ひまわりにて】

(三重県緊急事態措置を受けて)

- ・9/16地域委員会中止(書類郵送で対応)
- ・9月末まで班会・サークル活動・機関会議すべて中止。

★次回は 10月21日に開催予定です。

【地域委員会とは?】 四日市地域の組合員さんの代表(主に各地域の支部)と職員が月に1回集まって、四日市の事業活動や組合員活動について報告・情報交換・論議を行っています。組合員と職員の協力で事業・活動を進めていく上での大事な会議です。

募集

是非ご紹介
・応募ください!!

是非ご応募・ご紹介をお願いします!!

- ◇ヘルパー(急募・パ・登録いずれでも可)
- ◇通所事業所介護職(ハ)
- ◇通所介護・送迎運転手



＜お問い合わせ＞

みえ医療福祉生協・四日市地域
応募は 330-0808 桐山まで

知つとくポイント くらしまちづくり委員会

生きる権利は
法律で守られている

若い時に弁護士さんと雑談の機会があり、我々側から「憲法の基本的理念は何ですか」と質問した事があります。

先生は「生きる」という事が根本なのだと言われました。それで皆が種々意見を出し合って、基本的人権や9条の戦争放棄、男女同権、教育を受ける権利等、基本となる体系があって、さらに生活保護とか、障害者や福祉に係わる法律もあるんだ、という事を話し合いました。

そして憲法や法律も、一度出来たらおしまいという事ではなく、常に社会や人々の活動によって変革されていく事も話し合いました。

こんな経験から、今、私が言える事は、長い人生でどんな苦境に陥ったとしても、生きる権利は法律で守られているという事です。生活できなくなったら生活保護というセーフティネットがあります。

今のコロナ禍のもとで利用者は増加しています。安倍元首相も「ためらわずに生活保護を受けて下さい」と言っていました。しかし、いざ受けようと思うと沢山の条件があり、分からない事が多い、人に知られたくない、恥ずかしい...等で諦めてしまう人が多いようです。

当医療福祉生協の組合員活動の一つとして「くらし街づくり委員会」があり、社会保障を良くして行こう、仲間づくりをして行こうと取り組んでいます。この中で生活に関わる相談にも応じています。一人で悩まずに、先ずご相談下さい。(花岡)

健診 検診はせしめお済みですか?

「健診」と「検診」の違いを皆さんご存知でしょうか。「健診」は、いわゆる健康診断のことです。自分の健康状態を調べ、生活習慣病などの危険因子を見つけ、生活習慣の見直しを目的として行います。例えば、会社で行う定期健診や、特定健康診査(メタボ健診)などがこれに該当します。「検診」は、特定の病気の早期発見・早期治療を目的とした検査のことです。市が行なうがん検診がこれに該当します。主なものは、胃がん・大腸がん・肺がん、男性であれば前立腺がん、女性であれば子宮がん・乳がんがあります。

ただ、健診・検診を受けたからといって全ての病気やガンが見つかるわけではありません。健診は主に生活習慣病について、検診は先ほど述べた各種がんについて調べています。検査を受けることによる利益(死亡率低下、健康寿命の延長)が不利益(身体的・経済的負担)を上回ると考えられるものが実施されます。そのため費用の多くを自治体が負担するため皆さんの自己負担は低く抑えられます。

健診・検診を受けただけで満足していませんか。異常所見をそのまま放置していませんか。精密検査が必要と判断された場合、早めに精密検査を受けましょう。健診・検診はご自身の健康について考える良い機会であり、健康維持や病気の予防・早期発見につながります。四日市市では、特定健診は11月まで、がん検診は来年2月まで受けられます。毎年、終盤は駆け込み受診者が多く混み合う恐れがあります。お早めに受けていただきませう、よろしくお願い致します。

診察室から

所長 田中 啓太

健診・検診を受けただけで満足していませんか。異常所見をそのまま放置していませんか。精密検査が必要と判断された場合、早めに精密検査を受けましょう。健診・検診はご自身の健康について考える良い機会であり、健康維持や病気の予防・早期発見につながります。四日市市では、特定健診は11月まで、がん検診は来年2月まで受けられます。毎年、終盤は駆け込み受診者が多く混み合う恐れがあります。お早めに受けていただきませう、よろしくお願い致します。

いんぐ
クイズコーナー

今月はこれ!!

なぞなぞ。頭を柔らかくして考えて! ㊟

世界のまんながにいる虫は何?

今回は少し難しいかな?

クイズの答えと「いんぐ」の感想や近況などを書いて、診療所の待合室のポストまたは、下記の住所へ送ってください。<クイズ正解者の方より抽選で3名の方と「ポスト」掲載の方に図書カードをプレゼント。>

宛先 〒512-0911 四日市市生桑町1455
いくわ診療所内 「いんぐ編集室」

300号(8月号)の答え
問題>カメとラクダとサイが買い物をしています。
何を買うのでしょうか?
答え>カメラ(カメラクダサイ・カメラ下さい⇒カメラ)

★コロナ禍での活動の諸注意について★

コロナ拡大状況に応じて活動を展開します。自粛・延期・中止等柔軟な対応をお願いします。これまで通り三密を避け、少人数、感染予防策(マスク着用・検温・県外移動等のチェック)を徹底して下さい。体調が悪い時等は参加を見送って下さい。

◎10月~当面の間、屋内での班会・サークル活動すべて中止

◎屋外での体操、ウォーキングは可

◆ご不明点・お問い合わせ等は◆

生協本部・組合員活動部 TEL 330-0808



フードドライブとりくみ報告・御礼

機関紙7月号折り込みチラシにて「フードドライブはじめます」のお知らせをさせていただいてから、この間、組合員さん・コープみえ様から沢山の食料品等をご寄付いただきました。ご寄付していただいた皆様に紙面をお借りして御礼申し上げます。

【フードドライブ活動実績】

・7月~9月 延べ23件

2021年度健康づくり

チャレンジウォーキングのお知らせ

- ◆10/20(水) 四日市港まち歩き
- ◆11/5(金) 垂坂公園

いずれも10:30~11:30 雨天中止
※感染拡大状況によっては開催が中止になる場合もあります。

【お問合せ先】みえ医療福祉生協・四日市
組合員活動部田村まで電話330-0808



発熱や風邪症状があり診察を希望される患者様へ

「受診前にまず診療所に電話で相談を!」

いくわ診療所では新型コロナウイルス感染症対応として、発熱、咳やのどの痛み、だるさ、味やにおいが感じにくい、頭痛、吐き気や下痢、筋肉痛などの症状がある場合は、**直接来院されずに、事前に電話連絡をお願いします。**一般診療と分けた時間・空間で診察します。

いくわ診療所 電話059-333-6471

※直接ご来院いただいた場合、診療の状況によっては対応できかねることがあります。



デイサービスいくわ
電話 333-9955
月 9時~17時30分
土 6時30分~6時

通所リハビリいくわ
月・火・水・金・土
9時~17時30分

ヘルパーステーションいくわ
電話 333-6472
月 9時~17時30分
土 6時30分~6時

訪問看護ステーションいくわ
電話 333-6475
月 9時~17時30分
土 6時30分~6時

居宅介護支援事業所いくわ
電話 333-6475
月 8時30分~17時30分
土 6時30分~6時

分譲保険関連事業

◎在宅療養の相談はまず左記へ
◆緊急医療情報センター◆
電話 059-229-1199
◆医師会の応急診療所◆
電話 059-353-1759

休日の病気やケガなどで緊急に医療機関を探したいときは左記をご利用下さい。

日・祝日・木曜日休診 【予約制】
★在宅療養が必要な方には住診も行います★

	月	火	水	木	金	土
午前9時~12時	○	○	○	×	○	○
午後4時~7時	○	×	○	×	○	×

四日市市生桑町1455番地
電話 059-333-6471

いくわ診療所
診療時間